

## 議事要旨

### 第 43 回全国豊かな海づくり大会大分県実行委員会設立総会・第 1 回総会

【日 時】令和 4 年 10 月 3 日（月） 13：30～14：50

【場 所】レンブラントホテル大分 2 階二豊の間（大分県大分市田室町 9 番 20 号）

【出席者】委員 62 名（委員総数 72 名）

【内 容】

#### 1 設立総会

##### （1）報告事項

全国豊かな海づくり大会の概要及びこれまでの経過等について

##### （2）議 事

#### 第 1 号議案 第 43 回全国豊かな海づくり大会大分県実行委員会の設立について

▶ 事務局から資料に基づく説明を行い、出席委員からの意見等はなく原案のとおり承認された。

⇒ **【第 43 回全国豊かな海づくり大会大分県実行委員会の設立】**

#### 2 第 1 回総会

##### （1）議 事

#### 第 1 号議案 第 43 回全国豊かな海づくり大会「基本構想（案）」について

▶ 事務局から資料に基づく説明を行い、出席委員から以下の意見が出された。

##### **【山上 誠二様（大分県魚市場連合会 会長）】**

▶ 大分県産魚は、県外の方からも大変評価が高い。しかし、地元の方（大分県民）は、大分県産魚が特別に美味しいという認識はあまり持っていないようだ。

▶ これまで、「毎月第 4 金曜日をおおいた県産魚の日」と制定し、「各種料理教室」、「お魚の絵コンテスト」などを行ってきた。特に、かぼすブリは、それまで地元の方にも認知されていなかったが、毎年 10 月の第 4 金曜日に「かぼすブリの旬入り宣言」を行うことで、報道等を通して一気に認知度が高まった。今では、特に女性の方に人気がある。

▶ 全国豊かな海づくり大会では、キャッチフレーズやロゴマークを考えられると思うが、特に、ロゴマークについては、名刺に印刷して広く使用できるようにすれば、全国に大分の素晴らしい魚をアピールできると思うので、ぜひそうしていただきたい。

**【山守 巧様（特定非営利活動法人水辺に遊ぶ会 理事長代理としてご出席）】**

- ▶ 今回、唯一の環境保全系の団体として声をかけていただき感謝している。環境保全の重要性を訴える重要な機会なので、大分の自然を振り返りながらご紹介できればと考えている。
- ▶ 最近、海ゴミの問題が社会的に注目されている。海ゴミは、陸から川を経由して流れ出ているものが80%を占めている。つまり、海に出る前に川の段階で止めることが重要であり、全国で模索されている。山と川と海はつながっているということ、そういった視点で感じてもらえればと思っている。
- ▶ （当団体が活動する）中津干潟の話になるが、実は、干潟に草原（海草）が広がっているという事実をあまりご存じないと思う。1,347haの干潟に広がっている海草の草原は、CO2の固定能力を持っており、そういった部分が、現在再評価されているということもこの機会に知ってほしい。

⇒上記の他に意見等はなく、原案のとおり承認された。

第2号議案 第43回全国豊かな海づくり大会 開催地（案）について

- ▶ 事務局から資料に基づく説明を行い、出席委員からの意見等はなく原案のとおり承認された。

⇒ **【開催地】 式典行事会場：iichiko グランシアタ（大分市）**

**海上歓迎・放流行事会場：別府港第4埠頭（別府市）に決定**

第3号議案 令和4年度事業計画及び収支予算（案）

- ▶ 事務局から資料に基づく説明を行い、出席委員からの意見等はなく原案のとおり承認された。

(2) その他

令和5年度以降の機運醸成計画について

- ▶ 事務局から資料に基づき、令和5年度以降の大会機運醸成の方向性について説明を行った。

最後に、大会実行委員会副会長（大分県漁業協同組合 中根代表理事組合長様）より、第43回大会に向けての決意表明を、昭和56年の第1回開催地として佐伯市 田中市長様より、激励の言葉を、それぞれいただき閉会した。